

「防災教育」～過去の地域の災害に学ぶ～

水上村はこれまで何回も台風被害を受けています。特に昭和 29 年の台風 12 号と昭和 46 年の台風 19 号による被害は大きく、江代や湯山地区では、腰の高さほどの猛烈な勢いの濁流、土砂崩れなどが発生し、当時の柳原分校をはじめ多くの建物が倒壊し、流され、何人もの尊い命が奪われています。

今回、覚井地区長の坂口様のご尽力により、防災教育の一環として、5 年生が、その当時被災された方々からお話を聴く機会をいただきました。濁流に呑み込まれそうになり、一晩中「梨の木」に

しがみついて命が助かったことや、分校が臨時休校の措置をとっていたので児童全員が無事だったことなど、現地で詳しく教えて頂きました。現在、災害が起こらぬよう砂防ダムや水源かん養保安林などの対策が行われています。現地で多くのことを見聴きし、学びを深めることができました。

坂口様をはじめ、ご協力くださいました皆様に心から感謝申し上げます。



第 26 回岩野小タイムトンネル

今年度も多くの地域の皆様にご協力頂き、充実した体験活動を行うことができました。押し花など長期に渡ってご準備頂いたり、ご自宅で栽培された野菜を提供して頂いたり、皆様のご厚意に心から感謝申し上げます。詳しくは、岩野小ホームページ、広報「みずかみ」をご覧ください。写真もたくさん載っています。ありがとうございました。

先生達も学びを深めています

子どもたちに「将来に生きる学力」をつけるため、先生達も研修会に出向き、研究授業を行い、児童理解を深め、自己研鑽に努めています。研究授業以外でも、互いに授業を参観し合い、全職員で授業力向上を図っています。



9・10・11 月の様子

様々な学校行事を地域や保護者の皆様、関係機関の皆様にご協力いただきながら行いました。



ソフトボール部大健闘
バレーボール部準優勝!



タイムトンネルの様子
おにぎりもおいしかった!



犬童球溪音楽祭



ピエントコンサート



汽車に乗って探検



薬物乱用防止教室